

平和について（その4）

一般社団法人日本想続協会
代表・税理士 内田麻由子

憲法解釈を変更し集団的自衛権の行使を可能とする安保法案が衆議院で強行採決され、参議院で審議されています。国会前では、学生団体「SEALS」などが毎週デモを行い、大学教員、弁護士、医師などの有志による団体も、続々と法案への反対意見を表明しています。私もインターネットで、いくつかの団体に賛同の署名をしました。

作家で僧侶の瀬戸内寂聴さん（93歳）は、長崎で「最近の国の状態を見てみると、再び戦争が起こりそうな不安がある。死ぬまで、戦争をしてはいけないと叫び続けていきたい」と語りました。

戦後70年目の夏——。憲法と平和について考えます。

●松元ヒロの「憲法くん」

先日友人と、コメディアンの松元ヒロさんのライブに行きました。ヒロさんは、憲法になりきって「憲法くん」と化し、私たち聴衆に熱く語りかけます。

「こんにちは、僕、憲法です。今年は戦後70年、僕は68歳になります。けっこう元気なんですよ。みなさんもそうでしょ。昔は68歳というと年寄り扱いされましたが、この高齢化社会、68歳なんてまだ序の口、老け込んでなんかいられませんよねえ。ところが、僕のことを『時代に合わない』とか言って、“整形手術”をしようなんて考える人たちがいるんですよ。ちょっと待ってください。僕のこと、本当に変えていいんですか？僕はみなさんの理想だったんじゃないですか？」

ヒロさんは「笑いという武器で自分たちの意識を変えていくことができる」といいます。政治や社会の問題に対して「おいおい、それってちょっとおかしくないか？」というときに、怒るという抗議方法もあるけれど、方法はそれだけじゃない。笑うことで、その「ちょっとおかしい」に向き合う手段があるってことを知ってほしい、と。（※1）

松元ヒロさんは「笑い」で、ジョン・レノン「歌」で、チャップリンは「映画」で、平和を唱えています。私たちも、一人ひとりが自分にできる方法で平和の種を蒔いていきたいものです。

●絶えず平和を志向して

天皇陛下は今年はじめのお言葉で、「本年は終戦から70年という節目の年に当たります。多くの人々が亡くなった戦争でした。各戦場で亡くなった人々、広島、長崎の原爆、東京を始めとする各都市の爆撃などにより亡くなった人々の数は誠に多いものでした。

この機会に、満州事変に始まるこの戦争の歴史を十分に学び、今後の日本のあり方を考えていくことが、今、極めて大切なことだと思っています」と述べられました。

皇后さまは昨年のお誕生日に際し、「世界のいさかいの多くが、何らかの報復という形をとってくり返し行われて来た中で、わが国の遺族会が、一貫して平和で戦争のない世界を願って活動を続けて来たことを尊く思っています。遺族の人たちの、自らの辛い体験を通して生まれた悲願を成就させるためにも、今、平和の恩恵に与っている私たち皆が、絶えず平和を志向し、国内外を問わず、争いや苦しみの芽となるものを摘み続ける努力を積み重ねていくことが大切ではないかと考えています」と述べられています。

●わたしの『やめて』

京都大学の有志の会が子どもの言葉で綴った声明に共感しました。子どもや孫に遺すべき最大の遺産は、「平和」ではないでしょうか。

わたしの『やめて』

くにと くにの けんかを せんそうと いいます
せんそうは 「ぼくが ころされないように さきに ころすんだ」
という だれかの いいわけで はじまります
せんそうは ひとつろしの どうぐを うる おみせを もうけさせます
せんそうは はじまると だれにも とめられません
せんそうは はじめるのは かんたんだけど おわるのは むずかしい
せんそうは へいたいさんも おとしよりも こどもも くるしめます
せんそうは てや あしを ちぎり こころも ひきさきます
わたしの こころは わたしのもの
だれかに あやつられたくない
わたしの いのちは わたしのもの
だれかの どうぐに なりたくない
うみが ひろいのは ひとをころす きちを つくるためじゃない
そらが たかいのは ひとをころす ひこうきが とぶためじゃない
げんこつで ひとを きずつけて えらそうに いばっているよりも
こころを はたらかせて きずつけられた ひとを はげましたい
がっこうで まなぶのは ひとつろしの どうぐを つくるためじゃない
がっこうで まなぶのは おかねもうけの ためじゃない
がっこうで まなぶのは だれかの いいなりに なるためじゃない
じぶんや みんなの いのちを だいじにして
いつも すきなことを かんがえたり おはなししたり したい
でも せんそうは それを じゃまするんだ
だから
せんそうを はじめようとする ひとたちに
わたしは おおきなこえで 「やめて」というんだ
じゅうと へいわの ための きょうだい ゆうしの かい(※2)

(※1) 佐高信・松本ヒロ『安倍政権を笑い倒す』角川新書

(※2) 自由と平和のための京大有志の会 <http://www.kyotounivfreedom.com/>